



学校だより

令和 7 年 9 月 吉日
上越市立有田小学校
校長 野田 晃

子どもの命を最優先に

9月3日。集中豪雨。ほんの数時間の間に各所で道路が冠水しました。動けなくなった車も多数ありました。家屋等が浸水された方もいらっしゃいました。ご家庭、ご親戚、ご友人で被害に合われた方もいらっしゃると思います。心よりお見舞い申し上げます。

登校時刻と重なった豪雨でした。通学路の安全確保ができないことから、自宅待機とさせていただきます。PTA会長・副会長、地域部の方々から奔走していただき、子どもたちの安全確保に努めていただきました。危険な状況の中、徒歩で登校した子は一人もいませんでした。また、けがをしたり事故に遭ったりした子もいませんでした。保護者の皆様、地域の皆様が、子どもの命を最優先に対応していただいたおかげです。ありがとうございました。

さらに、雨足が衰えず道路の冠水状況も続いていたため、通学路等の安全確保ができないことから、臨時休校とさせていただきます。突然の対応でした。お仕事等で対応が難しかったご家庭もあったと思います。各ご家庭での臨機応変な対応も多々あったかと思います。保護者の皆様からのご理解やご協力により、混乱なく事故なく行うことができました。本当に感謝申し上げます。緊急事態にも強い有田小学校の保護者や地域の皆様に敬服します。

異常気象が続いています。全国的に線状降水帯による災害、集中豪雨、突風、雷等による甚大な被害も伝えられています。上越市も雨が降らない夏から、突如とした集中豪雨でした。雷や突風があった地域もありました。道路の冠水。家屋への浸水。電信柱や木々の倒壊。このような風水害がいつ起こっても不思議ではなくなりました。また、クマやイノシシなどの出没、不審者の事件等、登下校時での緊急対応が必要な事態が起こる可能性も増えてきました。先日は、下校時に、集中豪雨が重なりました。ご心配された方も多いかと思います。学校では、すぐに下校させず、豪雨や雷の状況を確認してからの下校とさせていただきます。今後も、このような緊急対応を行う場合もあると思われます。数分で安全確保ができる場合はメール等でのご連絡はしませんが、長時間に渡るような緊急対応におきましては、メール等で状況をご連絡していきます。また、風水害、地震等も含めて、学校から即時に自宅待機や休校措置等の連絡ができない場合も考えられます。教育委員会からの通知がありましたが、お子さんの安全、命を第一に考え判断していただき、登校を控え、自宅待機などの対応をお願いします。とにかく、何よりも、子どもの命を最優先にした対応が大切ですから。

子どもたちには、「命を大切にすること」「自分の命は自分で守ること」を繰り返し指導しています。私たちがいつも見守ること、想定外の災害等に即時対応することは困難ですから。しかしながら、子どもたちの現状を見ると不安が多々あります。例えば、危険な自転車の乗り方。衝突事故等、取り返しのつかないことが起こりそうで怖いです。また、その他にも命の危険やいじめにつながる可能性があるものもあります。友達の家や地域での危険な遊び、課金等お金がからむゲーム、SNS等による友達との暴力的なコミュニケーション、噂や誹謗中傷。取り返しのつかないことが起きてからでは遅いです。学校では繰り返し指導していますが、分かっているにもかかわらず改善できない子どもも多いです。ぜひ、子どもたちの安全、そして我が子の命、未来のために、保護者の皆様からの心に響く指導をお願いします。